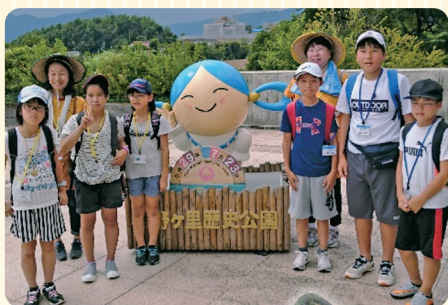




大分から、佐賀、福岡と移動していくなかで、子ども達は日に日に焼け、肌が黒くなり、たくましくなったように感じられました。また、多くの方々との交流により、心の栄養も満タンにしたかのような笑顔であふれ、日々成長していく姿に感銘を受けました。

今回の旅でできた多くの方々との絆や思い出を忘れずに、これからも素直で明るく、立派な大人に成長してほしいと思いました。



今回のプロジェクトに携わっていただきました皆様には、様々な点でご支援を賜りました。本当にありがとうございました。



ボランティアを支えるチカラの向上を目指します！

6月19日、県内の高齢者・障がい者・児童等社会福祉施設のボランティア受入担当と市町村社協の職員を対象に“ボランティアコーディネーター基礎研修”を開催しました。

京都光華女子大学講師の南多恵子さんをお招きし、ボランティア受入れのスキルやボランティア個人の特技・個性を生かしたプログラム作りなど、ボランティア活動を通じ、活動者と受入側が互いに“Win-Win”の関係になるためのコツを学びました。

「夏のボランティア体験月間」で実際にボランティア受入れを行っている担当者も多く参加し、「早速、今年の実入りの参考にしたい」という声が聞かれました。

